

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、前払金、源泉預り金、預り金、未払金を含めることにしている。  
なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:千円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	120,308	228,274
前払金	0	663
合計	120,308	228,937
源泉預り金	145	49
預り金	419	1,038
未払金	0	1,220
合計	565	2,308
次期繰越収支差額	119,743	226,629

### 3 科目間の流用について

#### (1) 科目間の流用

予算科目のうち事業費一善行表彰費より440,000円を事業費一通信運搬費に流用した。

(単位:千円)

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業費一通信運搬費	600	440	1,040
事業費一善行表彰費	800	△ 440	360

予算科目のうち投資活動支出一事業費什器備品購入支出より651,000円を投資活動支出一退職給付引当預金取得支出に流用した。

(単位:千円)

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
投資活動支出一 退職給付引当預金取得支出	0	651	651
投資活動支出一 事業費什器備品購入支出	9,000	△ 651	8,349